

平成22年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校4年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解		
①	1	(1)		数と計算 3年	A(3)イ 2位数×2位数の乗法	2位数×2位数の乗法ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算 4年	A(3)イ 3位数÷1位数の除法	3位数÷1位数の余りのある除法ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算 4年	A(4)ウ 小数の減法	整数－1／10の位までの小数の減法ができること。			○		○	
④	2	(1)		数と計算 4年	A(1)ア 億、兆の数の表し方	大きな数の数系列を理解していること。				○	○	
⑤		(2)		数と計算 4年	A(1)ア 億、兆の数の表し方	十進位取り記数法を用いて、数を考えることができること。		○				○
⑥	3	(1)		数と計算 4年	A(4)イ 小数の相対的な大きさ	小数の大きさを数直線を使って表すことができること。			○		○	
⑦		(2)		数と計算 4年	A(4)ウ 小数の加法・減法	小数の問題を作ろうとしていること。	○					○
⑧	4	(1)		数と計算 4年	A(2)ア 概数の用い方	目的に応じて概数に表すことができること。			○		○	
⑨		(2)		数と計算 4年	A(2)イ 四捨五入で表した概数の範囲	以上、以下の意味と四捨五入して概数に表せる範囲を理解していること。				○	○	
⑩		(3)		数と計算 4年	A(2)ア 日常生活での概数の用い方	身のまわりから概数で表してよいものを見つけようとしていること。	○					○
⑪	5	(1)		量と測定 4年	B(2)イ 角の大きさ	時計の目盛りをもとに、角の大きさを表すことができること。			○		○	
⑫		(2)		量と測定 4年	B(2)イ 角の大きさ	時計の目盛りから、角の大きさの求め方を説明することができること。		○				○
⑬		(3)		量と測定 4年	B(2)イ 角の大きさ	180°より大きい角度の求め方を考えることができること。		○				○
⑭	6	(1)		図形 3年	C(1)ウ 円の理解（新）	円の中心や半径の意味を理解していること。				○	○	
⑮		(2)		図形 3年	C(1)ウ コンパスの活用（新）	コンパスを使って、長さを測り取ることができること。			○		○	
⑯	7	(1)		図形 3年	C(1)ア 二等辺三角形の定義（新）	隙間なく並べてできた図形から大きさの違う二等辺三角形を認めることができること。		○				○
⑰		(2)		図形 3年	C(1)ア 図形についての観察・構成（新）	二等辺三角形を敷き詰めてできた図形の中に、四角形を認めることができること。		○				○
⑱	8	(1)		数量関係 4年	D(1)イ 折れ線グラフのかき方	縦軸の数値を適切に取り、変化の様子を折れ線グラフに表すことができること。			○		○	
⑲		(2)		数量関係 4年	D(1)イ 折れ線グラフの読み方	折れ線グラフから変化の特徴を理解していること。				○	○	
⑳		(3)		数量関係 4年	D(1)イ 折れ線グラフの読み方	折れ線グラフから変化の特徴を考えることができること。		○				○